

布あまぼ ねずみ (J011)

◆材料

俵
 本体 7×10 紐 55cm程
 ネズミ
 本体：胴 6×6 1枚 耳 2枚
 しっぽ 7×2.3 紐 6.5 針金 7
 綿 目玉ビーズ 2個

◆出来上がり (大体)

俵 1個 5(長さ)×3(高さ)×3(幅)cm
 鼠 10(長さ)×2(高さ)×1(幅)cm

◆作り方

*俵を作る

- ①円柱になるように端を縫う。
- ②ひっくり返して両端を綿を入れて縫い絞る。
余分な生地は中に押し入れる
- ③紐を巻き付け 俵にする

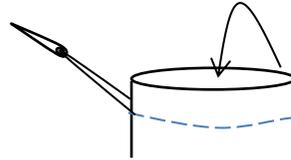
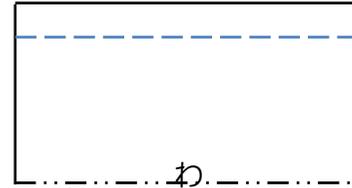
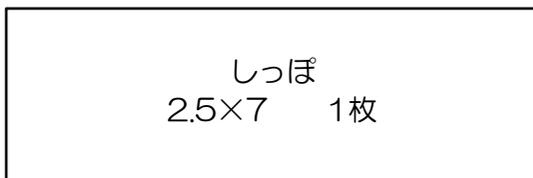
*ねずみ

- ④返し口残して ぐるりと縫う。
ひっくり返して綿を入れ返し口縫う
- ⑤耳・尻尾を作る
- ⑥目・耳・しっぽをつける

※ねずみは大黒様の使い。
 金運上昇、開運出世、子孫繁栄の象徴
 俵は五穀豊穡

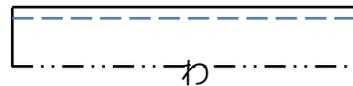
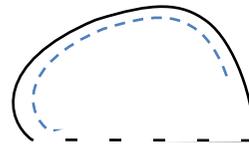


両面テープに
 貼ってCUT
 片側 頬紅を
 つける



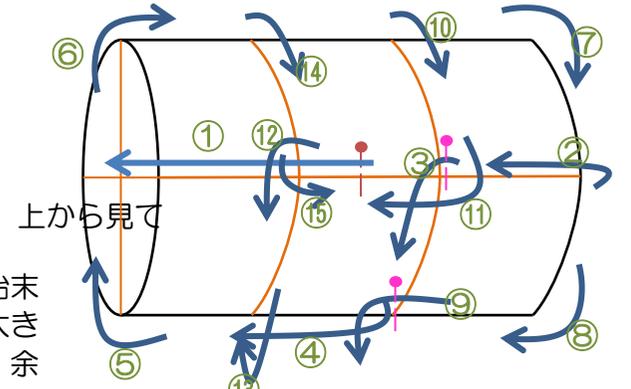
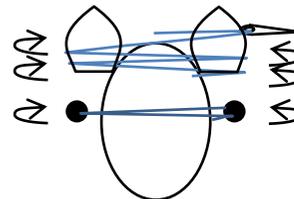
*紐の両端始末端の周りを大きな目で縫い 余分な生地を中に押し込んで絞り玉止め

中表にしてぐるりを縫う型を取るとき 下をわにしていたら下は縫わなくてよい



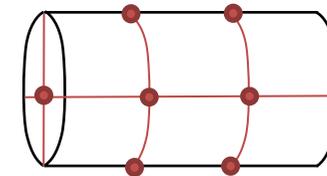
しっぽを作る
 半分に折って 端縫い
 紐と針金を入れる
 針金は 両端を折っておいた方がO端始末

目・耳をつける
 耳は半分に折って先っだけを縫いとめる



上から見て

待ち針の所から始まって 待ち針の所で終わる



上から見て
 ● クロス
 又は結び

紐を引っ掛けていって 俵状にする所々 縫い付ける
 紐の端は上にして縫い付け 後で鼠を載せる

